

NO. 684
平成30年(2018)
3/1(木)



小笠原 —OGASAWARA—
村民だより

編集・発行 小笠原村総務課
〒100-2101
東京都小笠原村父島字西町
TEL04998(2)3111
FAX04998(2)3222

住民基本台帳登録者数 (2/1)

	2,646人	
	父島	母島
人口	2,166人	480人
世帯	1,229	274

1月気象状況(父島)

最高気温	24.1℃
最低気温	12.3℃
平均気温	18.4℃
平均湿度	69%
月降水量	65.5mm

ダム貯水率

2/23 現在	父島	99.7/100
	母島	92.2/100

ホームページアドレス

<http://www.vill.ogasawara.tokyo.jp>

小笠原の花・木・鳥・魚

花	ムニンヒメツバキ	木	タコノキ
鳥	ハハジマメグロ	魚	アオムロ

沖ノ鳥島ツアーを実施します

小笠原諸島返還50周年を記念して、小笠原村の行政区域でありながら、なかなか行くことができない沖ノ鳥島に行き、実際に知っていただき、国家的役割や小笠原村における沖ノ鳥島の意義などを学び、考える機会とすることを目的として、主に村民を対象とした「沖ノ鳥島ツアー」を実施します。

【実施期間(目安)】
《行程》

6月8日(金)	午前9時 母島発 (ははじま丸チャーター)
	午前11時 父島着
6月9日(土)	午後3時30分 父島出港 (おがさわら丸チャーター)
	午後1時20分 沖ノ鳥島着
	午後2時30分 沖ノ鳥島発
6月10日(日)	昼の12時50分 父島着
	午後5時 父島発 (ははじま丸チャーター)
	午後7時 母島着

※天候不良等により出航できない場合は、予備日を設定せずに中止とします。

【参加費の目安】

2等和室で往復2万円前後を予定しています。

【視察内容】

沖ノ鳥島に到着後、船上から北小島・東小島などを視察し、航海中には講演会・展示・ビデオ放映・星壳観察会など予定しています。

【村民参加者の募集】

村民だより4月号でお知らせします。

※往復48時間の航海のため、参加者の健康と安全管理等を考慮し、参加条件を設けることもありますので、ご了承ください。

●問合せ先

総務課企画政策室 2-3111



5月から水道料金が変わります

日頃より村の水道事業にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

今回の改定では、老朽化した水道施設の更新等による財政需要に対する健全化を図ることと、限りある水資源をより効率的に使用するため、皆様の節水努力が料金に反映される体系とすることを目的に見直しを行いました。

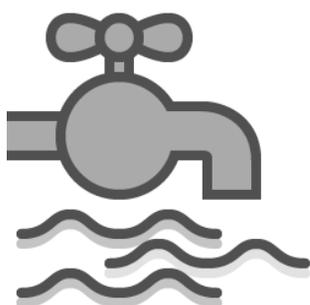
- 1 現在の基本使用料金量範囲(0~10.0m³)を廃止し、基本料金は値下げして全て従量制としました。なお、平均の改訂率は11%アップとなります。
- 2 月の使用量が5.0m³以下の方は値下げとなります。
- 3 半月未満での基本使用料半額制度はなくなります。

※なお、口径別の料金表は建設水道課、母島支所の窓口で閲覧できます。(村のホームページにも順次掲載予定です。)

皆様のご理解とご協力をお願いします。

●問合せ先

建設水道課 2-3115
母島支所庶務係 3-2111



ケーブルテレビ・インターネット
接続サービス利用料の支払方法について

ケーブルテレビ、インターネット接続サービス利用料の支払方法には、次の2種類があります。

◎支払方法

・月額払い

・年払い(4月から翌年3月まで)

◎利用料

◆ケーブルテレビ利用料

支払方法	金額
月払い利用料	1,540円
年払い利用料	16,940円

◆インターネット利用料

利用形態	月額利用料	年払い利用料
一般利用	4,110円	45,210円
事業所利用(1事業所につき)	9,250円	101,750円
同時接続台数50台を超え、グローバルIPアドレス付与による利用	102,850円	1,131,350円

※ケーブルテレビ利用料減免対象の方は、減額されます。

ケーブルテレビ利用料、インターネット接続サービス利用料の支払い方法の変更を希望される方は、総務課窓口、母島支所窓口にて

届出をしてください。
【届出締切】4月20日(金)

●問合せ先
総務課 IT推進係 2-3780

第45回小笠原ロードレース大会結果

1月28日に実施したロードレース大会の、各部門の上位結果を紹介いたします。

【一般男子の部 6km】

- 第1位 中井 孝昌 20分40秒
- 第2位 牛島 康博 22分55秒
- 第3位 川口 敬示 23分30秒

【一般男子の部 4km】

- 第1位 市野 雄一 16分48秒
- 第2位 佐藤 力哉 18分22秒
- 第3位 宮田 信弘 19分08秒

【女子の部 4km】

- 第1位 中村 綾香 17分46秒
- 第2位 矢嶋和歌子 18分30秒
- 第3位 杉山 朋美 19分43秒

【小学生低学年男子の部 2km】

- 第1位 吉田 智貴 8分28秒
- 第2位 高野 青波 8分41秒
- 第3位 竹之内来輝 8分51秒

【小学生低学年女子の部 2km】

- 第1位 森下 加椰 9分18秒
- 第2位 小森谷波花 9分31秒
- 第3位 高嶺 佳加 9分33秒

【小学生高学年男子の部 4km】

- 第1位 オオヒラ ローキ 16分47秒
- 第2位 鯉江 和人 17分17秒
- 第3位 小野寺鼓童 17分26秒

【小学生高学年女子の部 4km】

- 第1位 竹之内和奏 18分26秒
- 第2位 吉田 梨乃 20分07秒
- 第3位 五十嵐桜空 20分11秒

【中学生男子の部 6km】

- 第1位 高野 一海 23分56秒
- 第2位 仲島 暖人 24分02秒
- 第3位 高野 碧 24分22秒

【中学生女子の部 4km】

- 第1位 鯉江 咲子 17分34秒
- 第2位 関口 碧海 18分37秒
- 第3位 森岡 未紗 18分37秒

【団体の部 男子 6km】上位5名の合計

- 第1位 小笠原中学校 2時間 3分35秒
- 第2位 村役場男子 2時間 5分17秒
- 第3位 海上自衛隊父島基地分遣隊 2時間 7分46秒

【高校生男子の部 6km】

- 第1位 深野 雄太 27分24秒
- 第2位 工藤 凧音 30分27秒
- 第3位 藤谷 天蔵 30分29秒

【高校生女子の部 4km】

- 第1位 宮川栄南美 21分19秒
- 第2位 西澤 悠希 22分03秒
- 第3位 棚澤 風 22分22秒

【団体の部 女子 4km】上位5名の合計

- 第1位 小笠原中学校 1時間33分35秒
- 第2位 小笠原小学校 1時間40分19秒
- 第3位 Ogarunレディース 1時間45分41秒



マラソン日和の天候の下、参加選手は力強く走りました。大会の運営にご協力いただきました各関係機関および諸団体の皆様に、紙面を借りてお礼申し上げます。

●問合せ先 小笠原ロードレース実行委員会(教育委員会内) 2-3117

高齢者向住宅（シルバーピア） 入居者募集

【応募資格】①～⑥のすべてに該当する方
 ①申込者本人が65歳以上であること
 ②申込日現在、小笠原村に住民登録を3年以上していること
 ③自立して日常生活が営めること
 ④住宅に困窮していること
 ⑤現在居住している住宅では日常生活に支障があること
 ⑥連帯保証人（島内在住者）がいること

※入居に関しては、抽選ではありません。

【住宅名】

東京都小笠原二見台アパート3号棟

【所在地】

父島字清瀬

【募集戸数】

単身用住宅（1DK）1戸

【入居予定日】

5月1日（火）以降

【使用料】

3万3100円

【申込方法】

申込書、住宅状況申告書を（持参ください）

【申込先および申込書配布場所】

村民課福祉係、母島支所庶務係（3月1日から配布します。）

【申込期間】

3月5日（月）～30日（金）

問合せ先

村民課福祉係 2-3939



行政相談所の開設

【実施日程】 3月14日（水）
 【実施時間】 午後7時～午後9時
 【実施場所】 地域福祉センター
 【行政相談委員】

総務大臣委嘱小笠原地区担当 山田捷夫

《住所》 小笠原村父島字奥村

《電話》 090-7173-6768

※予約の必要はありません

●問合せ先 村民課住民係 2-3113

電話による無料法律相談

第二東京弁護士会主催の電話無料法律相談を島しょ部住民を対象に実施します。

【相談内容】 無料一般相談

【実施日程】 3月23日（金）

【実施時間】 午前10時～正午

（1件あたり概ね20分枠）

相談を希望される方は、予約が必要となりますので、前日までに連絡をお願いします。

●事前予約受付番号

第二東京弁護士会法律相談センター

03-3592-1855

●当日相談電話番号

03-3581-2407



東京三弁護士会による法律相談

東京三弁護士会主催による法律相談を開催します。相談を希望される方は、ぜひこの機会をご利用下さい。（※予約が必要です。）

【相談内容・時間】

無料法律相談（1コマ40分以内）

【父島】

《日時》 3月6日（火）午後5時～7時

《場所》 村役場

【母島】

《3月5日（月）午後7時～9時》

《場所》 母島支所

【予約受付時間】

午前9時30分～午後5時

（土、日、祝祭日および正午～午後1時を除く）

●問合せ・予約電話番号

法律相談センター

03-3595-8575



防災行政無線による

全国一斉の緊急情報伝達試験

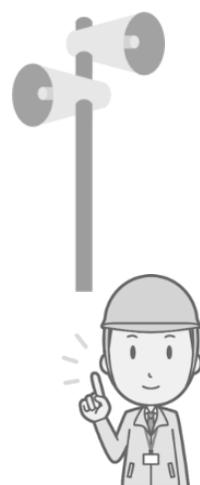
小笠原村では、地震・津波や武力攻撃などの災害時に、全国瞬時警報システム（Jアラート）から送られてくる国からの緊急情報を、防災行政無線を用いて確実に皆さまへお伝えするため、村内で防災行政無線の試験放送を行います。

【日時】 3月14日（水）午前11時ころ

※小笠原村以外の地域でも、全国的に試験が実施されます。

※防災行政無線の放送は、最大音量での放送となります。

●問合せ先 総務課総務係 2-3111



村・都民税（住民税）の 申告について

村・都民税（住民税）は、都や村がおこなう地方・地域の行政サービス（防犯、消防、防災、教育、福祉、衛生、上下水道や道路整備・維持管理など）にかかる費用を、そこに住む居住者（住民）に、広く負担してもらうという性格を持つ地方税（都道府県や市町村に納める税金）です。

所得税など国税の確定申告（自ら税額まで計算して申告・納税する方式）と異なり、個人の住民税は、村が税額を計算・決定（課税）し、納めていただくしくみになっています。

よって、適正な課税を行うため、毎年3月15日までに「住民税の申告書」を提出していただく必要があります。

【住民税申告の必要な人】

- ①原則として、すべての人が賦課期日（1月1日）時点の住所地（居住地）の市町村に申告が必要です（次の【住民税申告の必要な人】を除く）。
- ②住所地以外に家屋敷等のある人（※1）
- 【住民税申告の必要な人】
- ①所得税確定申告書を提出した人（※2）

なお、所得税で「確定申告の不要な人」に該当する場合でも、住民税の申告が必要となる場合があります。

②前年中の所得が給与や公的年金のみの人で、

給与または年金の支払者より当該市町村にその報告書が提出されている人(ただし、高額な医療費や寄附金などの控除できるものがあるため、その適用を受けようとする場合には申告が必要)

③収入が「無い」「少額」などにより、申告しても結果的に住民税が非課税となる場合(※3) ただし、この場合、課税事務上申告の必要はありませんが、「非課税証明書」や「所得証明書」など、税関係の証明書が必要な場合には申告が必要です。

また、住民税の賦課資料は、国民健康保険税や後期高齢者医療保険料、介護保険料、保育料などの算定資料、児童福祉・医療福祉・障害福祉などの手当・給付金などの支給判定の資料にもなります。

◇住民税申告書の用紙は、村役場の税務係や母島支所窓口でご請求ください。また、村のホームページからも取得できます。

村のホームページ↓「各課のページ」↓「財政課」↓「税金(申請・届出)」↓「個人の住民税(村民税・都民税) 関連の申告・届出」

※1 実際に住んでいる市町村で住民税が課税されているものの、1月1日現在でその住所以外に家屋敷等(家屋敷または事務所・事業所)を有する方は、その所在地でも住民税が課税されます(均等割のみ)。

該当する場合には、この家屋敷等の所在地の市町村に住民税の申告が必要です。

※2 所得税の確定申告書を提出した人は、住民税の申告書も提出したとみなされ、その申告などをもとに住民税が計算されます。

そのため、所得税の計算には必要ないものの住民税の計算が必要になる事項の記載欄が所得税の確定申告書にあります。「所得税の確定申告の手引き」をご確認いただき、漏れが無いようご記入をお願いします。

※3 前年の合計所得金額(損失の繰越控除

前の金額)が、住民税均等割の非課税限度額を越えない人。

非課税限度額: 28万円×(控除対象配偶者および扶養親族人数+1)+16万8千円(控除対象配偶者または扶養親族がいる場合に加算)

●問合せ先 財政課税務係 2-3112

交通災害共済

「ちよこつと共済」

交通災害共済「ちよこつと共済」は、東京都39市町村の住民が会費を出し合い、交通事故にあつた時、見舞金を受けられる助け合いの制度です。

小笠原村に住民登録をしている方ならどなたでも加入できます。

各ご家庭に配布しますパンフレット・加入申込書にてお申し込みください。

【Aコース】

年会費千円で最高300万円の見舞金

【Bコース】

年会費500円で最高150万円の見舞金

【その他】

○どちらのコースも、中学生以下のお子さんのいる会員が交通災害で死亡した時には、年額10万2千円の交通遺児年金が支給されます。

○詳しい内容については、パンフレットやホームページ等をご確認ください。

「ちよこつと共済 検索」

●申込み・問合せ先

村民課住民係 2-3113



小笠原村奨学資金

小笠原村では、大学・大学院、高等専門学校、または専修学校に在学し、経済的理由により修学困難な方を対象に学資金の貸付を行っています。

【貸付の要件】

○貸付の日の3年前から引き続き小笠原村に住所を有する者の子弟であること

○大学・大学院の第1学年、高等専門学校の第4学年または専修学校の第1学年であること(ただし、大学もしくは専修学校の第2学年以上の学年または高等専門学校の第5学年に在学中で、学資金の貸付を必要とする特別の事情が発生した場合を除く)

【貸付金額】 月額2万5千円

そのほか申請方法、償還の方法など詳細についてはお問い合わせください。

●問合せ先 教育委員会事務局 2-3117

『しんくみはばたき奨学金』

七島信用組合では、創立60周年を機に地域の皆様への感謝の気持ちを込めて、返還不要の奨学金制度を設立しました。ぜひご利用ください。

【給付金額】 1人1回限り10万円 ※返還不要。

【募集人数】 15名 応募者多数の場合は厳正な抽選により決定します。

【募集期間】 4月2日(火) ~ 27日(金) 【受給資格】

次の3つの項目すべてに該当する方

○平成30年4月に大学、短期大学、専修学校等へ進学する方。 ○保護者が伊豆諸島、小笠原諸島に居住する

ひとり親家庭の子女。 ○保護者の収入が給与所得者では70万円以下、給与所得者以外は40万円以下であること。

●問合せ先 七島信用組合本部(大島)

04992-211661 小笠原支店窓口まで 2-7410

村長出張報告

出張期間: 2月10日~27日

- ・小笠原諸島振興開発審議会
- ・都知事との意見交換
- ・硫黄島戦没者遺骨引渡式
- ・島嶼町村会町村長会議
- ・島しょ振興公社会議
- ・返還50周年記念貨幣打初め式
- ・小笠原DAY
- ・エコツーリズムネットワーク会議
- ・国、都、関係機関挨拶、要望活動 等

小笠原村人事異動

2月13日付

【採用(主任級)】 医療課付 信澤 美奈子〔看護師〕

宮公署等のコーナー

小笠原交通少年団の募集

交通少年団は、活動を通じて周囲の人々に交通安全を呼びかけ、団員自らがルールやマナーを守り、思いやりの心を持った社会人に育つことを目的としています。

主な活動は、交通安全キャンペーンやパトカーによる広報のほか、ハイキングやクリスマス会も行います。

【申込資格】小笠原小学校1年生～6年生
【申込期間】年間を通じ申込を受け付けていますが、4月30日(月)午後5時までに申し込みました方は、5月に入団式を予定しています。
【申込先】小笠原警察署

●問合せ先 小笠原警察署 2-2110



母島巡回労働相談

【日時】

3月19日(月) 午後5時～6時

【場所】

母島村民会館 2階会議室

【相談内容】

○労働条件(労働時間、安全衛生、賃金、離職、解雇など)
○求人求職(求人・求職申込など)
○労災保険(加入、労災給付など)
○雇用保険(加入、失業給付など)

※当日、都合が悪く来館できないという方は、電話による相談も可能です。

●問合せ先

小笠原総合事務所 2-2102



健康・保健のコーナー

女性特有のがん検診

クーポン券

30歳以上の女性に対して、女性特有のがん検診の費用が無料となるクーポン券を発行します。受診を希望される方はお申込みください。

※このクーポン券は、子宮頸がん検診・乳がん検診を内地で受診する場合に利用するものです。クーポン券を利用して受診された方は、11月頃に実施予定の「小笠原村健康診断」において、子宮頸がん検診(検診内容は同じ)・乳がん検診(超音波検査及び視触診を実施)を受診できなくなりますので、ご注意ください。

※クーポン券はお1人様各1枚まで利用できます。
※がん検診の受診は、年度内お1人につき1回です。

【発行対象者】

村に住民登録している30歳以上の女性

【発行するクーポン券】

・子宮頸がん検診用(内診、細胞診、コルポスコピー診及びエコー)
・乳がん検診用(マンモグラフィ及び視触診)

【受診できる医療機関】

医療法人社団 ころとからだの元気プラザ 千代田区飯田橋3-6-5(JR飯田橋駅前)

【受診できる期間】

4月1日～平成31年3月29日

※土・日・祭日、年末年始を除きます。

※受診には予約が必要です。

【申込み先】

《父島》 村役場村民課福祉係
《母島》 母島支所

【申し込み期間】

4月1日～平成31年2月28日

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

定期予防接種

3月の定期予防接種の日程をお知らせします。

【父島】

《日時》 3月1日(木) 午後2時30分～4時

《場所》 小笠原村診療所

【母島】

《日時》 3月1日(木) 午後3時30分～4時

《場所》 母島診療所

○接種可能予防接種(予約不要)

・ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、四種混合ワクチン、BCGワクチン、麻しん風しん混合ワクチン、水痘ワクチン、日本脳炎ワクチン、B型肝炎ワクチン

※その他予防接種についてはお問い合わせください。

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

母島支所 3-2111

乳幼児健診・歯科健診(父島)

対象者の方には、個別通知をします。6歳未満の乳幼児で健診を希望される方、計測のみを希望の方は、お手数ですが、事前に電話での予約をお願いします。当日受診できない方はご連絡ください。

【対象者】 4か月、7か月、10か月、1歳6か月、2歳6か月、3歳の乳幼児

【日時】3月16日(金)午後2時〜3時30分
【場所】地域福祉センター2階会議室

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939
母島支所 3-2111

乳幼児計測会(母島)

お子さまの発育と一緒に確かめませんか？
当日は身長・体重等の測定を行います。母子手帳をご持参ください。事前予約は不要です。

【対象者】0歳〜6歳の乳幼児
【日時】3月20日(水)午前10時〜10時30分
【場所】母島診療所2階カンファレンスルーム

●問合せ先 母島支所 3-2111

子育てセミナー

「かんたん！たのしい！手作りおもちゃで遊ぼう」

身近なもので簡単に作れる手作りおもちゃをご紹介します。お子さまと一緒に楽しい時間を過ごしませんか？日々の子育ての悩みや疑問、相談もお受けします。事前に申し込みが必要です。

【対象者】0歳〜小学校入学前のお子様とその保護者

◎父島
【日時】3月12日(月)午後3時〜4時30分

【場所】地域福祉センター

◎母島

【日時】3月13日(火)午前10時15分〜11時45分

【場所】母島支所

【講師】渡邊 眞理 氏…臨床発達心理士・日本児童教育専門学校講師
※当日は動きやすい服装でお越しください。

●申込み・問合せ先
村民課福祉係 2-3939
母島支所 3-2111

子育て相談

臨床発達心理士による個別相談を実施します。「癖が気になる」「お友達と比べて、ちょっと気になる」「いつも叱ってばかりになってしまふ」「どういっしょつけをしたらいいの？」など子育てに関することでお悩みの方は、お気軽にご相談ください。事前に申し込みが必要です。
なお、場所は申込時にお知らせします。

【対象者】就学前までのお子様と保護者

◎父島

【日程】3月11日(日)午後

3月12日(月)午前・午後

◎母島

【日程】3月13日(火)午後

※申し込みまれた時点で日時を調整いたします。

【臨床発達心理士】渡邊 眞理 氏

●申込み・問合せ先

村民課福祉係 2-3939

母島支所 3-2111

ヘルスアップ教室(父島)

気持ちよく体を動かしてみませんか？

【対象者】20歳以上の方(医師から運動を止められている方はご相談ください)

【日時】3月28日(水)午前9時30分〜11時30分

【集合場所】地域福祉センター 入口

【内容】ウォーキング

【持ち物】運動靴、タオル、飲み物

※雨天の場合は、室内でストレッチや体幹運動などを実施します。

●問合せ先 村民課福祉係 2-3939

栄養教室(父島)

Orichijima 栄養教室 時短でかんたん バランス栄養食

だしや香味野菜、スパイスなどの調味料を上手に活用したり、調理方法を工夫するだけで、簡単に減塩食が作れます。管理栄養士と一緒に体のことを考えたおいしい減塩食を作って、食べましょう。事前に申し込みをお願いします。

【対象者】どなたでも参加できます(20歳以上)

【日時】3月15日(木)午前10時〜午後1時

【場所】地域福祉センター 調理室

【定員】6名

【講師】管理栄養士(医療課所属)

【持ち物】エプロン、三角巾、筆記用具

【費用】無料

●申込み・問合せ先

村民課福祉係 2-3939

自殺防止!東京キャンペーン

◎54時間特別相談

【日時】3月3日深夜0時〜5日6時間受付

【電話】0120-58-9090

◎多重債務110番

【日時】3月5日〜6日午前9時〜午後5時

【電話】03-3235-1155

◎自殺予防いのちの電話

【日時】3月10日午前8時〜11日午前8時

【電話】0120-783-556

◎自死遺族傾聴電話

【日時】3月13日〜16日午前10時〜午後10時

【電話】03-3796-5453

◎自死遺族相談ダイヤル

【日時】3月17日〜19日午前11時〜午後7時

【電話】03-3261-4350

◎東京都自殺相談ダイヤル

【日時】3月26日〜30日24時間受付

【電話】0570-087478

◎有終支援いのちの山彦電話

【日時】3月1日〜31日正午〜午後8時

※金曜日のみ午後10時まで

【電話】03-3842-5311

※フリーダイヤル以外は通話料がかかります。

●問合せ先

東京都福祉保険局

03-5320-4310

村民課福祉係 2-3939

3月の燃料油価格変動調整金

3月の燃料油価格変動調整金				単位:円	
等級	大人	学生	小人	1等品	15,794 (+156)
1等	49,330 (+730)	42,210 (+630)	24,670 (+370)	2等品	14,704 (+146)
特2等寝台	35,630 (+530)	28,510 (+430)	17,820 (+270)	3等品	13,526 (+134)
2等寝台	26,850 (+400)	21,480 (+320)	13,430 (+200)	小口	1,583 (+16)
2等和室	23,560 (+350)	18,850 (+280)	11,780 (+170)	0.1t以下	1,178 (+12)
				0.075t以下	
等級	村民	村民小人	身障者		
1等	40,430 (+600)	20,220 (+300)	24,670 (+370)		
特2等寝台	26,730 (+400)	13,370 (+200)	17,820 (+270)		
2等寝台	20,140 (+300)	10,070 (+150)	13,430 (+200)		
2等和室	17,670 (+260)	8,840 (+130)	11,780 (+170)		

3月の調整金を含む旅客・貨物運賃をお知らせします。			単位:円	
等級	大人	小人	伊豆諸島開発株	03(3455)3090
2等	4,400 (+520)	2,200 (+260)		
村民割引	5,280 (+620)	2,640 (+310)		
等級	A(6名用)	B(4名用)		
特別室	5,000	3,000		
1等品	8,966 (+672)			
2等品	8,406 (+630)			
3等品	7,846 (+588)			
小口	898 (+67)			
0.1t以下	677 (+51)			
0.075t以下				

3月の調整金を含む旅客・貨物運賃をお知らせします。翌月以降の調整金または、掲載のない料金は直接営業所2-2111まで、お問い合わせください。
※()内は変動調整額となります。

おがさわら丸

旅客運賃

貨物運賃

ははしま丸

貨物運賃

Soi soi 鼓舞ライブ

2018

今年も「送」「創」「想」「奏」をテーマに鼓舞LIVE2018を開催します。
出演チームが「思い出ブレゼンター」となり、旅立つ人へエールを送ります。思い思いの想いを込めた熱いステージをぜひお楽しみください。

【日時】3月10日(土)午後4時30分〜8時30分

【場所】お祭り広場(荒天時・地域福祉センター大ホール)

【主催】鼓舞LIVE実行委員会

【協賛】(株)ときわ

【協力】小笠原イベント協議会、ガッツリサービス、父島音響株式会社、公益財団法人東京七島新聞社

【後援】小笠原村、小笠原村社会福祉協議会、

東京七島新聞社

●問合せ先

小田川明子 090-3608-7837

小野 恵 2-7120



送創想奏

船待屋アルバイトスタッフ募集

船客待合所のお土産売店「船待屋」ではアルバイトを募集しています。

【勤務日・時間】おがさわら丸出港日 午後1時〜4時 毎出港日でなくても可。シフト制。

【仕事内容】商品陳列、販売、レジ打込み等

●問合せ先

小笠原村観光協会 2-2587

小笠原諸島 返還50周年

実行委員会

実行委員会からのお知らせ

◎おいしくま小笠原「創作料理講習会」島の食材を活用した新しい郷土料理の講習会を開催します。島の食材の新たな活用法がわかり、レパトリーが広がります！

野菜ソムリエ講座を主催するなど、幅広く活躍中の料理研究家、田中稔先生を講師にお招きし、田中先生考案の新しい小笠原の郷土料理を教えてください。

そのままで美味しい島の食材が、プロならではのほんの一工夫で、もっと美味しく、あなたもワンランク上の料理上手に！

料理が初めての方はもちろん、普段料理をされている方にも目からウロコのコツがいっぱいです。ぜひご参加ください。

【開催場所】母島支所大広間

【開催日時】4回開催しますので、ご希望の

日時を選択してください。

① 4月18日(水)午前10時〜正午

② 4月18日(水)午後6時〜8時

③ 4月19日(木)午前10時〜正午

④ 4月19日(木)午後6時〜8時

※③は父島から日帰り参加可能です。ははしま丸運賃は全額補助します。また、③の講習会終了後、農場見学を予定しています。(希望者のみ)

【講師】田中 稔氏

(名古屋を代表するフードコーディネーター)

【参加費】千円(材料費・保険代込み)

【申込期限】4月10日(火)

【定員】各回先着12名

申込みは母島観光協会まで、メールまたは電話にてお申し込みください。

●申込・問合せ先

母島観光協会 3-2300

メール: info@hahajima.com

小笠原諸島返還50周年記念自主事業 小笠原の未来につなぐ 次世代育成

◎ガラパゴス諸島との学生交流

返還50周年を記念し、小笠原諸島と同じ「世界自然遺産」のガラパゴス諸島から、中高生を招いて、小笠原の子どもたちと交流する取り組みを行います。滞在期間中には、地元の高校生や小中学生との交流のほか、小笠原の自然体験、ノネコ対策作業など様々なプログラムを体験してもらいます。

【来島期間】3月5日(月)〜14日(水)

その際に、ガラパゴス諸島の「ダーウィン研究所」のイスリエタ所長も来島しますので、村役場環境課と連携して「ガラパゴスに学ぶ交流会」を開催します。

また、東京でもシンポジウムを開催します。

◎チャールズダーウィン研究所所長来日シンポジウム『ガラパゴスと小笠原』

【日時】3月19日(月)午後6時30分～8時30分

【場所】首都大学東京秋葉原サテライトキャンパス(JR秋葉原駅徒歩1分)

【内容(予定)】

○ガラパゴスの高校生によるガラパゴス紹介

○ガラパゴスの持続可能な発展 アルトゥロ・イスリエタ氏(ダーウィン研究所所長)

○ガラパゴスの保全100の成功、100の失敗 真板昭夫(北海道大学)

○小笠原の生態系保全と自然管理 清水善和(駒澤大学)

●問合せ先

NPO法人小笠原自然文化研究所 2-3779

◎「ガラパゴスに学ぶ」交流会

返還50年の今年、日本とエクアドルの外交樹立から100年という節目の年でもあります。エクアドルのガラパゴス諸島といえ、同じ海洋島として小笠原ともよく比較されますが、世界自然遺産の第1号であり、ダーウィン研究所は世界的に有名な保全機関です。今回、返還50周年記念事業でダーウィン研究所の方やガラパゴスの中高生が来島する機会を活かして、ガラパゴス諸島における人と自然の共生する取組について学ぶ交流会を開催します。

【日時】3月7日(水)午後6時～8時30分

【場所】小笠原世界遺産センター

母島支所大会議室(テレビ会議)

【内容(予定)】

○ガラパゴスの高校生によるガラパゴス紹介

○講演:『世界自然遺産ガラパゴスに生きること(仮)』アルトゥロ・イスリエタ氏(ダーウィン研究所所長)

○意見交換会

●問合せ先 環境課環境係 2-3111

小笠原諸島返還50周年記念事業実行委員会事務局 2-3941

環境・自然のページ

ビジターセンターのお知らせ

【開館】3月3日、27日、28日を除く毎日開館。
【通常開館時間】午前8時30分～午後5時(夜間～午後9時)

※イベント・夜間開館については、掲示板のポスターをご覧ください。

【特別展】

◎本館 「クジラ展」 ～こんなに違うザトウクジラとマッコウクジラ 開催中

ザトウクジラの実物大の展示と、それぞれの生態について紹介します。

◎新館 「つながる島々展」 ～開催中

西之島の最新情報を含め、小笠原の島々を紹介しています。

●問合せ先

小笠原ビジターセンター 2-3001

国有林の森林生態系保護地域 入林簡易講習会(父島・母島)

次の①及び②の目的で国有林の森林生態系保護地域に入林される場合には、入林申請と利用講習の受講が必要となります。希望される方は、事前に電話でお申込みください。なお、許可証及び年間パスの当日交付が必要な方は、事前申請が必要となる場合があります。

①村民としてレクリエーション目的で指定ルートを利用される方(村民レクリエーション簡易講習)

父島及び母島等の国有林内の指定ルートを利用するための村民向け入林申請受付と簡易講習を実施します。指定ルートを利用するためには、入林申請と講習修了により発行される「年間パス」の携行が必要です。

②調査・研究及び作業等の目的で入林する方(調査研究簡易講習)

森林生態系保護地域において、調査・研究、同補助及び作業の目的で入林するためには、利用講習の受講と入林申請が必要です。実施時間は、①の簡易講習と同時並行して実施します。①の開催時間から受講ください。

●父島会場 【日時】3月12日(月)午後3時30分～4時30分

ただし、当日受講できない方は、別途電話でご相談ください。

【場所】小笠原総合事務所3階会議室

●母島会場

【日時】3月19日(月)午後6時～7時

【場所】村民会館2階視聴覚室及び会議室

●必要な物

当日は、住所と年齢が確認できるもの(免許証など)、印鑑及び筆記用具をご持参ください。

●問合せ先

小笠原諸島森林生態系保全センター 2-3403

小笠原総合事務所国有林課 2-2103

保護地域「ガイド及び環境教育指導者向け利用講習会」の開催(父島・母島)

平成30年度、父島、母島及び聳島の森林生態系保護地域内(国有林)の指定ルートをガイド及び環境教育指導者として利用される方を対象とした新規及び継続のための講習会を開催します。なお、東京都自然ガイドは、南島又は石門の限定です。それ以外の指定ルートを利用する場合には、この講習の受講が必要です。ご不明な点等がありましたらお気軽にお問合せください。

1 対象者

①ガイド及び環境教育指導者として利用される方【ガイド及び環境教育指導者(新規・更新)】

②①を受講された方又は小笠原エコツアーズム協議会登録ガイド(陸域ガイド)の方で東平アカガシラカラスバトサンクチュアリー(SA)の林内歩道2をガイド及び環境教育指導者として利用される方【SAガイド及び環境教育指導者(新規・更新)】

2 受付期間及び受付時間

講習前日までの午前8時～午後5時まで(ただし、土日祝日、年末年始の閉庁日及び正午～午後1時30分を除く。)

3 受付方法

受講を希望される方は、受付期間内に希望

の講習内容を電話にてお申し込みください。講習当日は、18 歳以上(平成 29 年 4 月 1 日現在)であることが証明できるもの(免許証など)、印鑑及び筆記用具をご持参ください。

4 会場及び開催日時

◎父島会場：地域福祉センター2階大会議室

【ガイド及び環境教育指導者(新規・更新)】

《H》3月9日(金)午後1時30分～5時30分

【SAガイド及び環境教育指導者(新規・更新)】

《H》3月9日(金)午後6時～7時

申込み・問合せ先

小笠原諸島森林生態系保全センター

2-3403

小笠原総合事務所国有林課

2-2103

2-3403

2-2103

国有林の取組報告・特別講演会の開催(父島)

国有林では、小笠原諸島森林生態系保護地域において、特異的・原生的な自然を後世に残すため、様々な取組を行っています。今回は、次により保全センターほかの取組報告と宇都宮大学名誉教授谷本丈夫氏の特別講演などを実施します。入場無料ですので、皆さま、お誘い合わせの上、ご来場ください。

【日時】 3月1日(木) 午後7時～9時

【場所】 世界遺産センター

【内容】

①国有林の取組報告(保全センター)

②【特別講演】 小笠原の樹木と森

～見たこと・考えたこと・これからのこと～(宇都宮大学谷本氏)

問合せ先

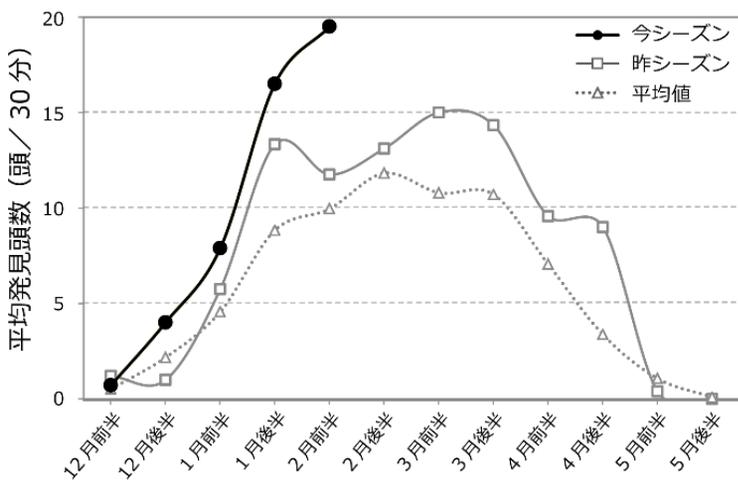
小笠原諸島森林生態系保全センター

2-3403

コラム ギャラクシーの出現状況

ギャラクシーの来遊もいよいよピークを迎え、島周りではたくさんの方が見られています。

左のグラフは、昨年12月からの定点観測で発見したギャラクシーの平均頭数を半月ごとに算出し、過去のデータと比較したものです。これまでの観測結果では、昨シーズン以上の発見があり、2月前半においては、30分間で8頭ほど多くのクジラが観測されています。



また、おがさわら丸のドック中に行った、父島周りのギャラクシーの個体数推定のための一斉目視調査では、23群29頭の発見がありました。調査へご協力いただいた船主およ



び調査員の皆様に、この場を借りてお礼申し上げます。

最後に、島周りを船舶で航行する際にはクジラとの衝突に十分に注意するとともに、引き続きウォッチングの自主ルール遵守にもご協力よろしくお願いたします。

◎OWAホエールウォッチングインタープリター新規認定講習会(父島)

【日時】 3月15日(木) 午後6時～午後9時

【場所】 Bしっぷ2階会議室

【費用】 500円(テキスト代として)

【講習内容】

○小笠原の基礎鯨類学

○インタープリテーション学

【対象者】 15歳以上

(ガイド経験不問、鯨類とガイドの勉強をしたい方)

※要予約です。詳細は村内掲示板のポスターをご覧ください。

お問い合わせ先

一般社団法人 小笠原ホエールウォッチング協会 2-3215

2-3215

2-3215

2-3215

2-3215

海洋センターだより

その202

—ウミガメ漁が始まります—

今年もまたウミガメ漁の季節がやってきました。島を代表する食文化・ウミガメ料理を、一番新鮮でおいしく食べられるのもこの季節ですね。

海洋センターでは、昨年からすべてのウミガメの解体作業に立ち会い、解体時にメスガメの体内からとれた卵(体内卵)のうち食用にしない卵を譲っていただいています。譲っていただいた卵は、海洋センターのふ化場に埋め人工的にふ化させています。

そんな状態の卵がふ化するの?と思われるかもしれませんが、条件さえよければ、元気な稚ガメがふ化します。昨年は体内卵から35頭がふ化し、今も水槽を元気に泳ぎ回っています。

伝統的なウミガメ漁や食文化の継承と、そのため資源量調査や絶滅危惧種でもあるアオウミガメ保全の「両立」を目指す海洋センターとしては、今年も解体作業をお手伝いしながら、少しでも多くのカメがまた小笠原へ帰ってきてくれるような様々なウミガメ保全活動を行なっていきます。

—ウミガメ報告会開催—

3月11日(日)午後5時30分から、ビジターセンター多目的室にてウミガメ報告会を開催します。毎年恒例の小笠原小学校5年生の発表や、2017年度の産卵ふ化状況に加え、東京海洋大学のうみがめ研究会の学生たちがウミガメ漁で獲れたカメの内容を調べた研究結果「小笠原のウミガメは何を食べているのか」など、小笠原のウミガメについての情報が満載の内容となっています。是非お

誘いあわせの上、お越しくください。

—村民ボランティア募集—

ウミガメの調査や飼育業務の村民ボランティアを募集しています。月1回でも構いませんので興味のある方はご連絡ください。

●問合せ先 小笠原海洋センター

2-2830

認定NPO法人エバーラスティング・ネイチャー

ホームページ <https://bonin-ocean.net>

◎マイマイのイマ

第三十五頁「瞳を閉じれば、まぶたの裏にあなたがいる」

標題はレミオロメン氏の卒業ソングの1節、私も島を引き揚げるときに、歌ってもらった記憶がある。

実は、マイマイ調査に励むと、うずまきをガン見するからか、その姿が目焼き付き、目をとじてまぶたの裏にマイマイが現れる。そうして目が覚めると、あつちにも、こつちにも、マイマイが見えるようになる。この「サーチイメージ」、自分が生き物を探しにいくときや、初めての調査をする人に伝えるときに、大切にしている。



兄島ではマイマイ保全プロジェクトが進んでいる。私たちはそこで、ネズミ対策の成果としてマイマイがどれだけ回復してくれているかを、調べあげる。島民チームは兄島中の

30地点のそれぞれ50×50mを30区画、つまり900ヶ所の、カタマイマイとヤマキサゴについて、生貝(成/幼)、死殻(新/古)、ネズミ食害殻(新/古)を見分けた数の記録、計千800のデータを年3回集める。それに専門家チームが年1回調べる兄島の全種データも加えて増減の具合や種構成のバランスを解析する。もちろん彼らの暮らしに影響がないようにその場観察だけ、落ち葉をめぐっても元にもどしながら。

マイマイは天気によって好きなどころにぎゅつと集まるし、ネズミは急にマイマイを食べるブームを起こす。気まぐれな生物たちのわずかな変化を読み取ってすばやく次の作戦を練るために、膨大なデータでカバーするのだ。

マイマイの世界をまぶたの裏だけにはしない。目の前に樂園が広がる日を目指して、マイマイチェックはつづく。

【文】自然環境研究センター 森英章 【イラスト】橋本愛 【引用】藤巻亮太「3月9日」

けんこう通信

— 村民課福祉係 —
— 第 217 号 —

Part2 かんたん減塩食 編



ちょっとの工夫でかんたん減塩食♪

先月の「普段の塩分量」編に続いて、今回は「かんたん減塩食」編をお届けします。みなさんは「減塩食」について「薄味で美味しくなさそう」「調理が難しそう」などのイメージをお持ちではありませんか？実は、ちょっとの工夫で簡単に減塩食が作れるだけでなく、しょうがやハーブなどの香味野菜やスパイス等を活用することで、風味が増してより食卓が豊かになるんです♪減塩クッキングのポイント覚えて、体のことを考えた美味しいご飯を作りませんか？？

減塩クッキングのポイント

1日の塩分摂取量 男性：8g未満 女性：7g未満
(目安：食塩小さじ1杯=6g)



①だしをたっぷり使う



昆布、削り節、干しいたけなどのだしを効かせれば、薄味でも満足味わいに。

※ただし、顆粒だしには塩分が多く含まれています！



(小さじ1杯=塩分 1.6g)

だしパックはほとんど塩分を含んでいないので、お勧めです♪

②酸味や香りを効かせる

塩味以外の味覚を加えることで、塩分を抑える。

【酸味】酢、レモン



【香り】きざみゆず、かつおぶし、ごま、にんにく、しょうが

【スパイス】カレー粉、とうがらし、ハーブ



③新鮮な食材を使う

食材そのものが美味しければ、調味料は抑えられる。

加工品より生肉、生魚を使用する！

【さんまの塩分量】

開き干し 1.3g



生魚 0.3g



④焼く・揚げるなどの工夫

焦げめをつけて香ばしさを出すなど、調味料に頼らない工夫も。

【例】

・香草とパン粉をまぶしてオーブンで焼く

→香ばしさで美味しさ up



・煮物ではなく、塩焼きにする

→煮物は染み込む分、塩分量 up

例えば、この料理を作る時のポイントは・・・

おひたし

1. 醤油はだしで割る
2. 鰹節やゴマで風味をつける
3. 水分はしっかりしぼる
4. 食べる直前にだしをかける



味噌汁

1. だしを取る
 2. 具たくさんにする
- ※味噌汁の塩分のほとんどは汁に含まれています。具たくさんにするだけで減塩に！！



栄養教室(父島)のご案内

栄養士による減塩食に関する講義・調理実習・試食を行います。

おいしく健康になるご飯を学びませんか？

日時：3月15日(木) 10時～13時 場所：福祉センター調理室

※詳しくは、健康・保健のコーナーのページをご覧ください(母島は終了しました)

誰でも参加OK♪皆様のご参加をお待ちしています。



クジラ：減塩ってちょっとした工夫で出来るんだね。そういえば、この前、お味噌汁にきなこを入れてみたけど、コクが増えて美味しかったなあ。これからも色々試してみよう。

保健師：そうなんです。「減塩」ってどうしても美味しくないイメージを持たれやすいけれど、実は簡単に風味豊かなご飯を作ることが出来るんですよ♪♪栄養教室では、減塩のレシピをたくさんご紹介します。健康的な減塩生活を始めてみませんか？？

クジラの伝言板



村民課福祉係

2-3939

3月のカレンダー

日付	曜日	行事予定	日付	曜日	行事予定
1	木	定期予防接種 国有林の取組報告・特別講演会（父島）	16	金	乳幼児健診・歯科検診（父島）
2	金	出港日 	17	土	 入港日 父島母島保育園卒園式
3	土		18	日	母島小中学校卒業式 高校図書館開放
4	日	高校図書館開放	19	月	母島巡回労働相談 国有林保護地域入林講習（母島）
5	月	 入港日 シルバーピア申込開始（～30日まで） 東京弁護士会法律相談（父島）	20	火	出港日  小笠原中学校卒業式 乳幼児測定会（母島）
6	火	東京弁護士会法律相談（母島）	21	水	
7	水	ガラパゴスに学ぶ交流会 第1回村議会定例会本会議	22	木	母島粗大ごみ 小笠原小学校卒業式
8	木	出港日  小笠原高校卒業式	23	金	 入港日 電話による無料法律相談
9	金	国有林保護地域ガイド講習（父島） 第1回村議会定例会本会議	24	土	
10	土		25	日	
11	日	 入港日 子育て相談（父島～12日まで） ウミガメ報告会（父島）	26	月	出港日 
12	月	子育てセミナー（父島） 国有林保護地域入林講習（父島）	27	火	
13	火	子育てセミナー（母島） 子育て相談（母島）	28	水	ヘルスアップ教室
14	水	出港日  村民相談 行政相談 Jアラート試験	29	木	 入港日
15	木	栄養教室（父島） 第1回村議会定例会本会議	30	金	
			31	土	